

(活動報告書様式)

団体名	特定非営利活動法人With優		
事業名	性教育トイレトペーパーから公教育を見直すプロジェクト		
助成事業区分	協働助成事業（テーマ希望型） 【テーマ：イオン・さくらんぼWAON子どもの健全育成支援事業】		
団体の 所在市町村	米沢市	事業費	472,496 円
		うち助成金額	460,000 円



■ 事業目的

SNS等の普及に伴い、周りの大人が知らないところで子ども達が他者と簡単に繋がれる時代であり、家庭の多様化にも伴い、「性」について学ぶ格差は大きくなっている。本事業では、学校の中に「性教育トイレトペーパー」を設置することで性に関する正しい知識を子ども達が持ち、先生や保護者とのコミュニケーションを図るきっかけを作ることとを主たる目的として事業を行った。

■ 実施内容

一般社団法人ソウレッジの作成している「性教育トイレトペーパー」を置賜管内の学校のトイレに設置するプロジェクトを展開した。性教育トイレトペーパーは「性的同意・性暴力・セクシュアリティ・体の仕組み」の4種類あり、米沢市、高島町、南陽市、川西町、飯豊町のすべての中学校と可能な範囲で小学校、高校、学童クラブ等への導入について提案し

た。事業を展開する上で、性教育の視点からの助言者として産婦人科医の太田先生、人権教育の視点からの助言者として弁護士の長岡先生に助言いただきながら事業を進めた。

■ 事業の成果及び今後の展望

① 事業の成果

訪問した学校の中で、米沢1中、米沢5中、米沢7中、沖郷中にて学校のトイレのトイレトペーパーを性教育トイレトペーパーに変える取り組みを展開出来た。また、米沢市内の学童クラブでは家庭内で性教育を行う難しさがあるとの声から、ひとり親世帯等も対象に希望する世帯への配布を行った。導入校の中には保健委員会に対してこちらでプレゼンを行い、子ども達が主体となって導入するかどうかを決めた学校もあった。実施校でのアンケート結果からは「書かれている内容を初めて知った」という回答が最も多く、友達同士で話すきっかけ

にもなったという感想もあった。保護者の方に対しては、保健だより等で活動の理解を図っていただいた学校もあった。性教育に関する教材を学校内に設置する難しさは全国的な傾向はあり、学校に設置した時の様子は新聞の他テレビでは企画番組で取り上げていただいたり、全国ニュースでも放送いただいた。

② 今後の展望

コロナ禍の中でネット依存やSNSでのトラブル等、「性」に関する正しい知識を子ども達が持つ大切さはより重要視されていくと考えられ、翌年度以降も継続して性教育トイレトペーパーを導入したいという学校もあり、本事業での繋がりも生かして、学校の枠を超えて子ども達に必要な取り組みを提案していきたい。

特定非営利活動法人 With 優
<https://www.with-yu.net>